

田口班 GL 作成 コアメンバー会議 会議録

2014.5.9 於：大阪国際会議場

参加者：田口、家入、友政、松藤、田尻、藤野、内田

途中参加：虫明、工藤

1. メンバーについて

統括委員会のメンバー：田口、仁尾、玉井、田村、吉田（MINDS）（友政）

事務局：家入、小幡、江角、山崎

各疾患の作成グループとシステムティックレビューチーム：

リーダー H 類縁：松藤

H 病：秋山

吸収不全：位田

小腸多発性非特異性潰瘍：内田

腹部リンパ管腫：藤野

仙骨奇形種：田尻

リーダー以外のメンバーと SR チームはリーダーの推薦をうけて、統括委員会で決定の予定

作成チームは概ね 4 ~ 10 人、SR チームは 2 ~ とする

外部評価委員

MINDS から（吉田先生の推薦をうける：友政）

短腸の会から

日本外科学会や日本小児栄養消化器肝臓学会からは？

2. 内容について

- ・内容は網羅的である必要はないか（診断と治療を中心）
- ・リンパ管種は、このガイドラインでは腹部に限る予定
- ・H 類縁は 3 疾患をまとめて一つの GL に

3. 作業予定について

- ・完成は同時でなくてもよい
- ・吸収不全は、遅れてスタート予定（今年度後半？）
- ・H 病は、全国調査の作業が終わってから
- ・小腸潰瘍は、日比班の動向をみて
- ・他の 3 疾患については、スタート
- ・まず H 類縁疾患が雛形を作成する

7月6日(日)13:00から聖路加国際で、3疾患のリーダーと田口、家入、河合、友政が集まり、その雛形を参考に、SCOPE作成にかかわる共通のルールを決める(CQの数と立て方、エビデンスの集め方、コンセンサスの得方など)

4. まずは、

- ・田口先生から、統括委員にメールで就任のお願いをしていただく
各学会に協力の要請をしていただく
- ・松藤先生にH類縁のスコープを書いてみていただく